

回	テーマ	調査目的	反映状況
第1回	医療機関の受診について (健康福祉局 保健医療課)	医療機関を受診される ときに、普段感じている ことなどをお伺いし、今 後のより充実した救急 医療体制づくりの参考 とするもの。	<p>【施策の実現・計画への反映】</p> <p>・休日・夜間等の一般診療時間外において、軽症者のための内科・小児科救急医療を行っている休日急病診療所等の認知度を調査しました。</p> <p>その結果、名前は知っていても、軽症者のための体制であることを知らない方も多いことから、積極的な普及啓発に取り組みました。平成21年度から、名古屋市の小児科救急医療体制の仕組みや家庭で出来る応急手当の方法などを記載したガイドブック「こどもの救急箱」を作成し、保健所における乳幼児健診時に配布しています。</p> <p>・小学生以下のお子さんがいらっしゃる世帯の受診傾向について調査した結果、いらっやらない世帯に比べ、ひと月あたりの受診回数が多いことがわかりました。また、受診時の医療機関を選ぶ理由として、自宅や職場に近いことを挙げられる方が多いことから、休日・夜間等の小児科救急医療体制を、再構築しました。</p> <p>平成21年4月からは、新体制「小児救急ネットワーク758」により、一般診療時間外の小児科救急診療について、毎日午後11時までは4病院、午後11時以降翌朝までは1病院を確保しています。</p>
	ペット動物について (健康福祉局 食品衛生課)	動物の飼育状況と併せて ご意見やお考えをお 聞きし、動物の正しい 飼い方に関する啓発を すすめるための参考と するもの。	<p>【検討・参考】</p> <p>今回の調査結果を、今後の動物愛護管理に関する施策を検討するための参考資料として活用していきたいと考えています。</p>

<反映状況区分について>

・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがある。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テーマ	調査目的	反映状況
第2回	生物多様性と COP10 について (環境局 生物多様性企画室)	日常生活における自然に対する意識や生物多様性、COP10 に関する認知度をうかがい、今後、名古屋市として生物多様性の保全と持続可能な利用のために取り組む施策の検討の際の参考とするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・アンケートの結果、「生物多様性」という言葉の認知度は約6割であるものの、「(意味まで)知っている」と答えた方は約2割にとどまっていることが分かりました。その一方、自然やその危機に関心があると答え方は8割以上でした。この結果を踏まえ、今後、市民の生物多様性への理解を促進し行動を起こすことができるよう、より充実した広報や施策に取り組んでまいります。 ・また、「COP10」について「全く知らない」と答えた方は約5割でした。COP10開催に向けて地元を中心に設立したCOP10支援実行委員会では、委員会が行う会議に対する支援や関連事業の内容を、「あいち・なごや開催計画」として策定しました。この開催計画に基づき、市民の皆様やその他多様な主体の方々と連携しながら開催に向けた準備を着実に進めるとともに、より効果的な情報発信に努めてまいります。
	名古屋の緑について (緑政土木局 緑化推進課)	名古屋の「緑」について市民の皆様のお考えをおたずねし、今後の名古屋の「緑」のあり方を考える上での基礎資料とするもの。	【実現・反映予定】 ・都市緑地法に基づく新たな「緑の基本計画」(緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画)の平成22年度策定に向けて、市民の「緑」に関する意識を把握することができました。 ・今後、現在の本市の緑の基本計画「花・水・緑 なごやプラン」(平成13年策定)に反映した市民意見(平成10年実施のアンケート:「名古屋の緑」について)との比較を行うなどしながら、これからの本市がめざすべき緑の姿を検討する上で参考にしていきます。
	八事斎場の開場日について (健康福祉局 環境業務課)	友引の日における火葬についての考え方をお聞きし、今後の八事斎場の混雑緩和に向けた取り組みを検討していくうえでの参考とするもの。	【検討・参考】 ・アンケートの結果、日常生活の中で六曜を気にする人は約6割ですが、友引の日に八事斎場で火葬を行うことに肯定的な人は7割以上にのぼることが分かりました。これらの調査結果を踏まえ、今後の混雑緩和に向けた取り組みを検討する上での参考としたいと考えています。

< 反映状況区分について >

- ・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。
「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあある。または、作成した計画等に結果を反映した。
- 「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。
- 「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 3 回	住宅・住まいに関する意識について (住宅都市局住宅企画課)	住生活の意識や意向などについて把握し、今後の施策を進めるうえでの参考とするもの。	【検討・参考】 ・今回のアンケート結果は、魅力ある住環境整備の実現に向けた取り組みを進めていくため、今後の住宅施策の参考資料として活用していきたいと考えています。
	インターネットを活用した行政サービスについて (総務局情報化推進課)	インターネットの利用状況や情報化社会に対する考えなどについてお聞きし、今後、電子市役所に関する施策を進めるうえでの参考にするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・今回の調査で、「地域に関する情報を知る手段」として、「地域の回覧板や配布物」が68.4%と最も多いという結果となりました。 このことから、地域の回覧板や配布物には、必要とされている地域の情報が凝縮されていると考え、そういった情報をより広く発信できるよう、平成20年度に続き「コミュニティ活動におけるITの活用支援」事業において、市民ニーズに合った地域の情報発信をブログで行えるように支援を行いました。

<反映状況区分について>

・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあ。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがあ、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがあ、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テ ー マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 4 回	広報活動について (市長室広報課)	より効果的な広報を推進するための参考とするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・今回のアンケート結果と過去のアンケート結果などを比較すると、市政情報を得る手段としてインターネットを利用する人が増加傾向にあることがわかった。これを踏まえ、平成21年6月から、市ウェブサイト内に動画専門サイト「なごや動画館 まるはっちゃんねる」を開設し、よりわかりやすく、親しみやすい広報を進めてきました。今後もアンケート結果などを参考に、より効果的な広報活動の推進に努めてまいります。
	今後の区役所のあり方について (総務局区役所改革推進室・市民経済局区政課)	区役所についてのご意見や考え方などをおたずねし、区役所改革の取り組みや今後の区役所のあり方について検討を行うための参考とするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・アンケート結果を踏まえ作成した骨子をもとに、平成22年3月に「新たな区役所改革計画」を策定公表しました。この計画に基づき、区役所の将来像である地域課題を主体的に解決できる地域の総合行政機関をめざし、区の自主性・主体性を発揮したまちづくり及び迅速で質の高い市民サービスの実現に向けた取り組みを進めます。 ・また、平成19年12月に策定した「区役所改革基本計画～改革の第一歩 区役所の自立に向けて～」に定めた窓口取り扱い時間の拡大やフロアサービスの充実などの取り組みを実施しました。
	こころの健康づくりと自殺予防について (健康福祉局 障害企画課)	こころの健康づくりや自殺予防などについて意識や考え方などをおたずねし、今後、自殺対策を総合的に進めていく上での参考とするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・アンケートの結果、保健所や精神保健福祉センターの心の病気に関する相談窓口を知らない人が多いことがわかった。 ・この結果を受け、自殺と深い関係があるとされるうつ病について、地域において患者の家族等の相談・支援体制の充実を図るため、各保健所において、うつ病患者の家族からの相談に対応する相談日を月1回設置した。(平成21年9月～) ・自殺予防週間(9月10日～16日)に精神保健福祉センター主催の「こころの健康講演会」を実施。市民向け講演会として、地下鉄中吊り広告等を活用し広報。 ・地域の保健所において、講演会など、「地域こころの健康づくり推進事業」を実施。 ・自殺予防週間にうつ病街頭キャンペーンとして啓発物品(絆創膏)を栄・伏見駅周辺で1万個配布。 ・自殺対策強化月間(3月)を含む2～3月に、「心の絆創膏キャンペーン」としてうつ病や相談窓口について掲載した啓発物品(絆創膏)を市内31ヶ所で4万個配布。

<反映状況区分について>

- ・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。
- 「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあ。または、作成した計画等に結果を反映した。
- 「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがあ、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。
- 「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがあ、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テーマ	調査目的	反映状況
第5回	野菜と米づくりについて (緑政土木局 農業技術課)	家庭での野菜づくりの普及について、考えをお尋ねし、事業を進めるうえでの参考とするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・野菜づくりに興味のある方が全体の56%あり、本市としましても、市民農園を農家が開設する際の支援をするなど、引き続き市民農園の普及を図ります。 また、市民が一連の稲作作業を行う市民水田を新たに開設しました。
	市内の道路工事について (緑政土木局 道路管理課)	道路工事に対し、日頃感じている不満などをおたずねし、今後の道路工事の改善を検討していくうえでの資料とするもの。	【実現・反映予定】 ・調査結果において、路上工事に対する不満は、交通渋滞の発生、工事の必要性が不明といった内容が多くを占めていました。 現在、路上工事実施者の集まりである名古屋市道路占用調整協議会で路上工事改善施策を検討中であるため、今回の調査結果を反映させていただきます。 また、現在実施している路上工事対策に関する施策が市民に十分伝わるよう広報を強化します。
	市民の求めるスポーツ施設について (教育委員会 スポーツ振興課)	現在のスポーツに対する市民ニーズを的確に把握し、効果的・効率的な施設整備方針の参考とするもの。	【検討・参考】 ・スポーツ施設を整備する上で、どのようなニーズがあるかを把握し、今後の整備の検討材料として活用していきます。
	名古屋の文化芸術について (市民経済局文化振興室)	新たな文化振興施策を検討するための参考とするもの。	【施策の実現・計画への反映】 ・平成22年3月策定の名古屋市文化振興計画に「市民の現状」としてアンケートの調査結果(抜粋)を掲載するとともに、アンケート項目を評価指標の一つとして、今後も活用することとしました。

< 反映状況区分について >

・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあ。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 6 回	市民の外国人に対する意識について (市長室国際交流課)	市民が地域の外国人市民に対してどのように関心を寄せているかを調査し、外国人との共生のまちづくりを進めるうえでの参考にするもの。	<p>【施策の実現・計画への反映】</p> <p>「日本人と外国人がともに暮らしやすいまちを実現するために、名古屋市などの行政がどのような取り組みに力を入れるべきか」との設問の回答を中心に、以下のとおり対応しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「外国人市民が外国語で相談できる窓口を充実する(54.2%)」について、既に名古屋国際センターで行っている市政相談、法律相談等に加え、22年度より「外国籍の子どものための総合相談会」及び「難民相談」((財)アジア福祉教育財団との共催)を実施し、相談窓口の充実をはかります。 ・「外国人市民に対して、日本語の学習を支援する(28.1%)」について、愛知県のふるさと雇用再生特別基金を利用し、「外国人労働者のための日本語研修及びビジネスマナー体験事業」を実施し、失業中の外国人労働者を対象に日本語研修を実施しました。22年度も同様の事業を実施します。 ・「外国人市民に対して、母国語での情報提供を充実する(18.9%)」について、ベトナム国籍の外国人登録者数が近年増加していることから、22年度より外国人向けの生活情報冊子である名古屋生活ガイド(英語、中国語、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語)にベトナム語を加えます。また、名古屋国際センターの情報カウンターでも、同様にベトナム語での情報提供を月2回実施します。 ・「外国人市民に対して、生活習慣や文化の違いについて理解を深めるための支援をする(35.9%)」について、22年度より外国人が多数暮らす地域で外国人住民と日本人住民の「顔の見える関係づくり」と相互理解のきっかけとなる事業を実施します。 ・その他、外国人がより情報を得られやすいよう22年1月より毎週月曜日及び日曜開庁日の午前には港区役所でポルトガル語通訳を配置しています。 <p>引き続き、外国人市民が暮らしやすいまちづくりを実現すべく、施策の推進をはかっていきます。</p>

<p>地球温暖化対策について (環境局 地球温暖化対策室)</p>	<p>環境にやさしい生活(エコライフ)の実践状況や地球温暖化防止に対する考え方などをおたずねし、今後の事業の展開を検討するための資料とするもの。</p>	<p>【施策の実現・計画への反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のアンケート結果を前回の結果(平成18年度)と比較すると、エコライフに取り組んでいる人の割合が全体で1割程度増加しており、中でも買い物時のレジ袋持参率や詰め替え商品の購入率が増えていることが分かりました。 ・一方、環境に配慮した行動をポイント化してエコ商品への交換や植樹に寄付することができる「EXPO エコマネー」制度を知っているが利用していない方は、およそ8割にのぼることが分かりました。その主な理由として「近くにエコマネーセンターがないから」という回答が最も多かったことを踏まえ、平成21年2月に市民に身近な大型店舗を中心として5箇所のサテライトの開設補助を実施し、平成21年度も引き続き、5箇所のサテライトの開設補助を行いました。 ・さらに、地球温暖化対策を推進するために市に期待する取り組みを尋ねたところ、最も多かった回答は「市民一人ひとりが取り組む必要性の周知」(48.9%)でした。これらを踏まえ、今後もエコライフの普及啓発に努めてまいります。
<p>人権について (市民経済局 人権施策推進室)</p>	<p>人権に関する意識についておたずねし、今後の人権施策をすすめるうえでの参考とするもの。</p>	<p>【実現・反映予定】</p> <p>「人権尊重の社会を実現するための必要な取り組み」の設問では、「学校や社会における人権教育の充実」(63.0%)、「人権に関わりの深い特定の職業に従事する人の人権意識の向上」(31.1%)などが高率となっており、職員はもとより、市民一人ひとりの人権意識向上への働きかけが必要であると言えます。</p> <p>本市では、長期的な視点に立った人権啓発事業を継続的に実施していくとともに、市民の方が、身近な「人権」に気づき、学び、行動することを支援することができるよう、引き続き、人権啓発等活動拠点を検討していきます。</p>

< 反映状況区分について >

- ・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。
- 「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあつた。または、作成した計画等に結果を反映した。
- 「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。
- 「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 7 回	名古屋開府 400 年祭 について (総務局企画調整室)	名古屋開府400年祭事業に対する認知度や関心をお尋ねし、今後の事業展開の参考とするもの。	【実現・反映予定】 ・市政アンケートの結果、「名古屋開府400年」の認知度が高まっていることが分かりました。引き続き広報なごや・各種イベントへの参加等を通じて、皆さまへ広報してまいります。 ・今後、「夢なごや400」事業を各区で展開するにあたり、今回のアンケート結果を、地域の「夢」や「魅力」の発掘・啓発の際の参考資料として活用いたします。
	なごやの子どもの育成について (子ども青少年局子ども未来課・教育委員会教育企画室)	学校・家庭・地域が連携してなごやの子どもを育てるために、どのように考えているかをおたずねし、今後の施策推進・計画策定の参考にするもの。	【検討・参考】 ・調査結果を踏まえ、「なごやっ子教育推進計画」の効果測定・進行管理の参考とし、引き続き計画の着実な推進を図ってまいります。 ・また、平成21年度に予定している「なごや 子ども・子育てわくわくプラン」の次期計画の策定に生かしていきたいと考えています。
	名古屋新世紀計画 2010第3次実施 計画の数値目標につ いて (総務局企画課)	「名古屋新世紀計画2010第3次実施計画」において設定している数値目標のうち、市民の考えや状況を目標として掲げる項目について、平成20年度の現状把握の参考とする。	【検討・参考】 ・調査結果を踏まえ、名古屋新世紀計画2010第3次実施計画の進行管理の参考といたします。

< 反映状況区分について >

・次の中から該当するものを選んで、「反映状況」に記載してください。

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあ。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。